



炉端だより



炉端の会
2024.04

◆ 噛みつきヘビ教室 ◆

2月下旬、日本民家園に「**かながわ森林インストラクターの会**」の代表の方から電話がありました。シュロの葉で作る「噛みつきヘビ」の作り方を教えて欲しいとのこと。民家園からシュロの葉でバッタ等を作っている「炉端の会」の「**草バッタチーム**」に連絡が入り、3月14日にお教えすることが決まりました。当日は4名が来園される予定とお伺いし、マンツーマンでお教え出来る様「**草バッタチーム**」では5名が集まりました。

今回来園された皆さんは「**森林インストラクターの会**」のメンバーで、「イベントなどで草バッタを作り来場された方に差し上げているが、シュロの葉を使った作品のレパートリーを増やしたい」とのことでした。

何故噛みつきヘビにしたのかお聞きしたところ、「来年は巳年で干支がヘビであること」と「来園者の中に噛みつきヘビというものがあることをご存じの方がいたこと」から、噛みつきヘビの作り方を教えてくれるグループを探していたそうです。



佐々木家の縁側でマンツーマンによる指導が始まり、草バッタとは勝手が違う様で、皆さん大分苦勞をされていましたが、一時間ほどで作り方をマスターされました。

